2024年6月

BRIL

ブリイユ
Bモデル　Cモデル

取　扱　説　明　書

お買い上げいただきまして誠に有難うございました。

●正しく安全にお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
●お読みになったあとは、大切に保管してください。

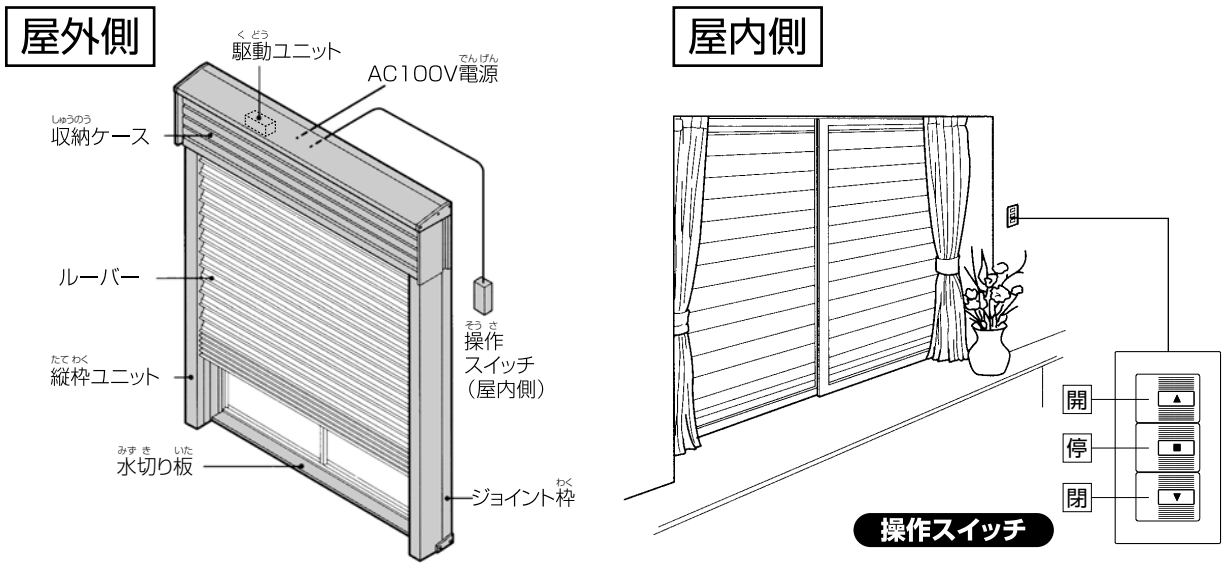
建築会社、施工の皆様へのお願い

この取扱説明書を実際にご使用される方に確実にお渡しください。

OILES オイレスECO

ブリイユ（B、Cモデル）をご使用にあたり

各部位の名称



安全にお使いいただくために

ご使用のまえに

●図形表示について　この取扱説明書では、製品を正しく安全に使い、事故を未然に防止するために、いろいろな図形表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。

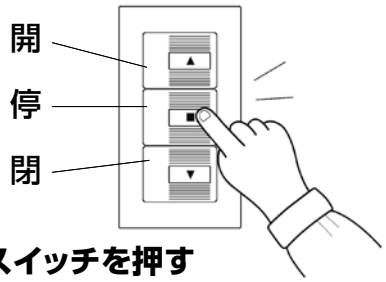
⚠ 警 告　この表示は、その内容を無視して誤った取扱いをすると、重大な人的被害を負う可能性があることを示しています。

⚠ 注 意　この表示は、その内容を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負うかまたは物的損害の可能性があることを示しています。

安全にお使いいただくために

⚠ 警告 この表示は、その内容を無視して誤った取扱いをすると、重大な人的被害を負う可能性があることを示しています。

■異常時は、すぐに停止させる

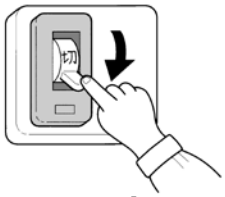


停止スイッチを押す

●万一、煙がでている、おかしな音がする、などの異常がある場合は、すぐに停止スイッチを押し、作動を停止させてください。

■電源ブレーカーを切る

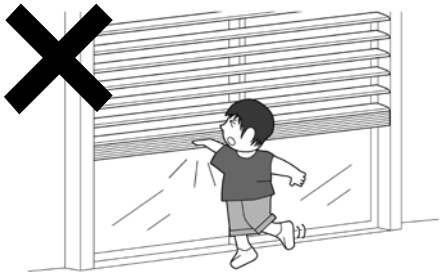
▶ 停止スイッチを押してもモーターが回り続けているとき
▶ 本体が電気を帯びているように感じるとき



ブレーカースイッチを切る

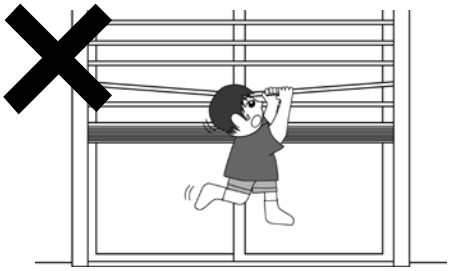
●そのまま使用すると、感電や火災、破損の原因になりますので電源ブレーカーのスイッチを切ってください。

■作動中はさわらない



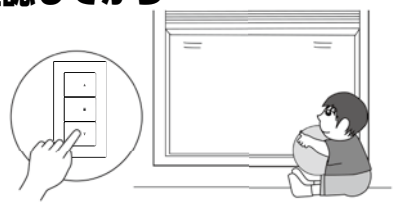
●作動中（上昇・下降・ルーバー開閉）は製品に手や体を絶対にふれさせないでください。はさまれてケガの原因になります。

■ぶら下がらない



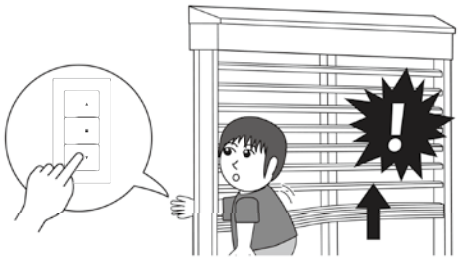
●製品に、絶対にぶら下がったり、よりかかったりしないでください。
はずれてケガの原因になります。

■操作スイッチは人がいないことを確認してから



●操作スイッチはまわりに人がいないことを確認してから操作してください。
●ルーバーの作動が終了するまで確実に確認してください。自動運転のため、お子様などがはさまれますと、重大な事故となるおそれがあります。

■外から手を入れてスイッチを押さない

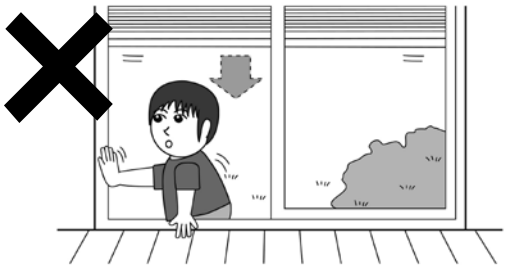


●外から内側に手を入れて、スイッチを押すような行為はお止めください。
腕をはさまれ、ケガをするおそれがあります。

安全にお使いいただくために

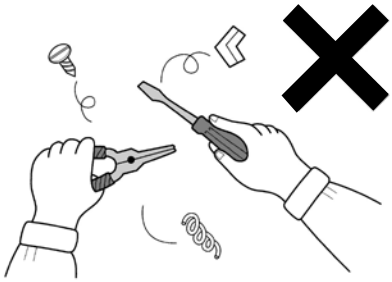
⚠ 警告 この表示は、その内容を無視して誤った取扱いをすると、重大な人的被害を負う可能性があることを示しています。

■作動中は下を通らない



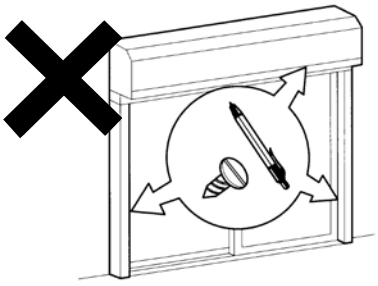
●ルーバーの開閉中は下を通らないでください。
ルーバーにはさまれケガをするおそれがあります。

■製品の分解・改造はしない



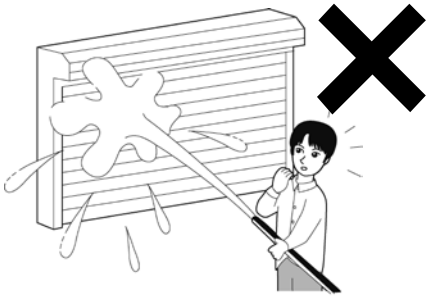
●製品の分解や改造はしないでください。
感電や火災の原因になります。

■内部に物を入れない



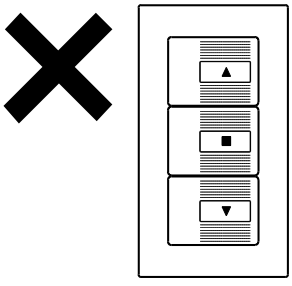
●縦枠ユニットや収納ケースの内部に異物を差し込んだり、落とさないでください。
感電や火災、破損の原因になります。

■内部に水をかけない



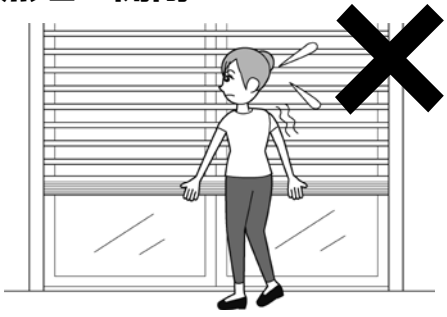
●水洗いされる場合は、故意に縦枠ユニット・収納ケースの内部に水をかけないでください。
感電や火災、故障の原因になります。

■ぬれた手で操作しない



●操作スイッチやリモコンは、ぬれた手で直接さわらないでください。感電のおそれがあります。

■無理な開閉はしない

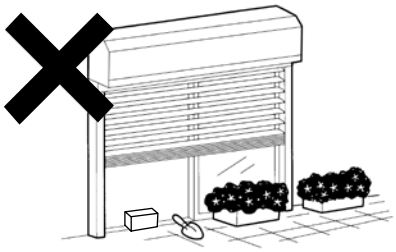


●ルーバーを無理やり持ち上げたり、押し下げるなどの開閉はしないでください。
思わぬ事故や故障の原因になります。

安全にお使いいただくために

⚠ 注 意 この表示は、その内容を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負うかまたは物的損害の可能性があることを示しています。

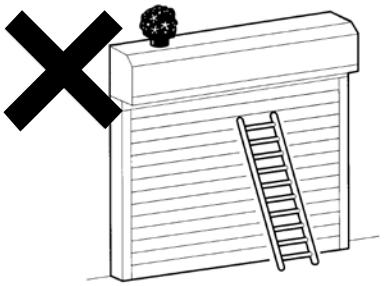
■ルーバーの下に物を置かない



●ルーバーの下に物を置かないでください。
物がはさまると、製品の破損や故障、及び器物を破損するおそれがあります。

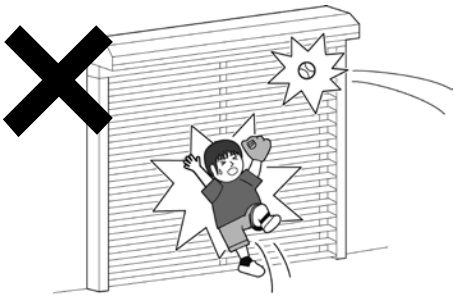
注）最下部より20㎝程度以下では過負荷反転機構（P.8）は働きません。

■物をのせない、立てかけない



●製品の上に物を置いたり、ハシゴなどを立てかけないでください。
破損や故障の原因となります。

■物をぶつけない

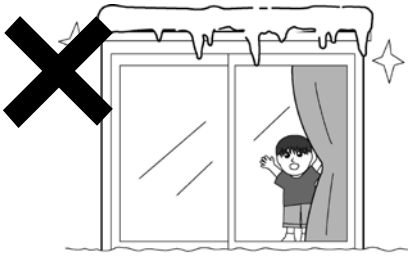


●製品に物をぶつけたり、よりかかったりしないでください。
破損や故障の原因となります。

■強風時には窓は開けないでください

●台風などの強風時には窓は閉めてください。
強風により製品が壊れる場合があります。

■積雪・凍結時には操作しない



●雪が積もった場合は取り除いてから操作してください。また、凍結の恐れのある場合には、操作をしないでください。
破損や故障の原因になります。

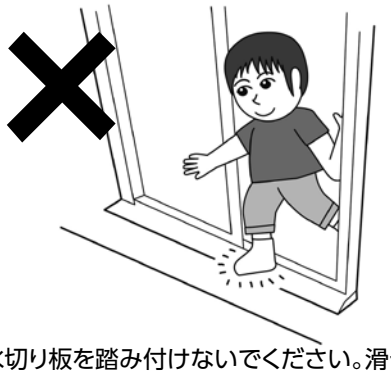
■お手入れ時、製品の角にご注意ください

●お手入れ時、製品（特にルーバー）の角（エッジ）にご注意ください。ケガのおそれがあります。
また、作動させながらのお手入れは行わないでください。

安全にお使いいただくために

⚠ **注 意** この表示は、その内容を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負うかまたは物的損害の可能性があることを示しています。

■水切り板の上に乗らない



●水切り板を踏み付けないでください。滑って転倒したり、水切り板が変形するおそれがあります。

ご使用にあたっての留意事項

●本製品はブラインド機能により、全閉時に光もれ（ルーバー間および縦枠ユニットとルーバーの間）する場合があります。横幅（W）サイズが大きいとルーバーのたわみで光もれが表れる場合があります。完全遮光製品ではありません。また、全閉時の左右端部の光もれにつきましては、ルーバーが回転する時に必要な隙間です。季節（夏・冬）により、もれる光の量が変化します。これはルーバーの熱収縮・熱膨張によるものであり、製品の異常ではありません。

●本製品は閉めた状態で強風によりバタつき音が発生する場合がありますが、異常ではありません。ルーバーを少し開いて頂くことでバタつき音が軽減される場合があります。

●本製品は電動製品です。作動時のモーター音・閉鎖途中でのジリジリ音・全閉時のバシャ音が発生する場合がありますが異常ではありません。

※Cモデルは閉鎖時、一時ルーバー同士が擦れる機構になっています。若干の擦れ音が発生しますが、異常ではありません。また、擦れる事によりルーバー一端部に傷が入ったように見られますが、金属同士の接触を防ぐために樹脂材を介在しており、その樹脂材が付着して傷に見えますが、清掃することによりある程度消える場合があります。砂埃などが付着した場合などは傷が入り清掃しても消えない場合がありますが、作動には影響ありません。

●Bモデルのルーバーには金属同士の接触を避ける為に樹脂材料を使っています。樹脂材料には若干の波うちがありますが機能上問題ありません。

●落雷や静電気等の外部からの影響により機器が正常に作動しなくなったり、作動不良になることがあります。

●本製品は少なくとも1ヵ月に2～3回、全開・全閉作動を行ってください。長期間、全開・全閉しないとスムーズに作動しなくなる恐れもあり、破損や故障の原因となります。

仕　　様

操作方法		電動式
開閉機	電　源	単相　AC100V（50／60Hz）
	消費電力	最大200W
	開閉速度	2.1～2.5m／分
障害物検知		過負荷検知式
材　質	収納ケース	アルミ押出形材
	ルーバー	
	縦枠ユニット・水切り板	
使用条件	高さ制限	地上3階以下(≦10m)
	周囲温度	−10℃(凍結状態を除きます)～+40℃
	周囲湿度	RH85%以下

設計耐用回数

■設計耐用回数：開閉 10,000回

「設計耐用回数」は、取扱説明書に則り、適切な維持管理、お手入れをしていただくと共に、正しくご使用いただいた場合の目安です。このため、設計耐用回数は保証値ではありません。

取扱説明書に沿ってご使用いただけない場合や、過度の連続開閉、長期にわたって点検やお手入れをしていただけない、などにより記載数値を満足しない場合があります。

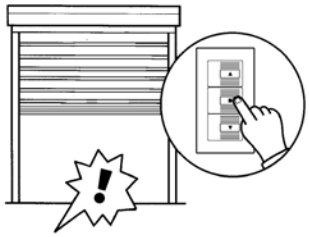
なお、沿岸部、温泉地帯、化学薬品工場などの腐食性環境や、大気中の砂塵、煤煙などが製品に付着する場所、および高温、低温、多湿などの使用環境下では、記載数値を満足しないことがあります。

正しい操作方法

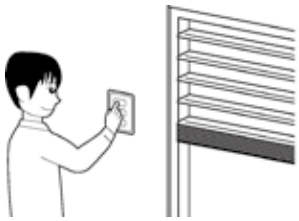
⚠ 警告 この表示は、その内容を無視して誤った取扱いをすると、重大な人的被害を負う可能性があることを示しています。

■操作をするまえに必ず確認してください。

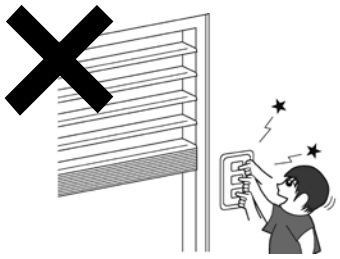
●操作をするまえに本項をよく読み、正しい操作方法にしたがって操作をしてください。



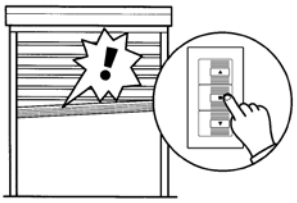
●操作は、ルーバーの下に人や障害物などがないことを確認してから行ってください。



●万一の場合など、すぐに作動を停止できるよう操作スイッチのそばをはなれないでください。



●危険ですので、お子様に操作させないでください。



●台風や地震などのあと、製品が正しく取り付いていることを確認してください。変形などの異常が認められた場合は、無理に操作をしないでください。

操作をするまえに

●操作スイッチのボタンは、同時に押さないでください。

●操作スイッチにあるボタンは、必ず指で操作してください。

●必要以上の連続操作は避けてください。保護機能が働き、一時的に作動を停止する場合があります。一定時間後にもとの状態にもどります。

●操作スイッチにあるボタンは、軽い操作力で動きますので、必要以上に強い力をくわえないでください。

●作動中に、反対方向に作動させる場合は、「停」ボタンを押しいったん作動を停止させてから操作してください。

●下降中にルーバーの下に物がはさまった場合、過負荷反転機構が働き、自動的にルーバーが少し上昇し、停止します。但し、最下部より20㎝程度以下については作動しません。また、本装置は人体に対する安全装置ではありません。

※本製品は電動式が標準となっております（手動での開閉はできません）。

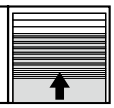
※オプション品が付加されている製品は、P.9～P.12「オプションの取扱いについて」をお読みください。

正しい操作方法

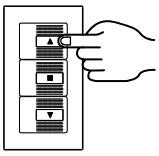
■ルーバーを上げる・下げる・止める

●Bモデルは、ルーバーが水平状態で上昇・下降します。
●Cモデルは、ルーバーが上向きの状態で上昇し、下向きの状態で下降します。

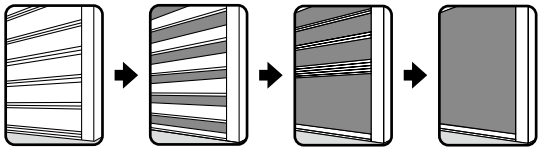
ルーバーを上げる



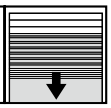
〈開〉ボタンを2秒以上押すとルーバーが自動的に上昇し、全開状態で停止します。



操作スイッチ

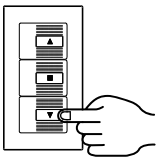


ルーバーを下げる

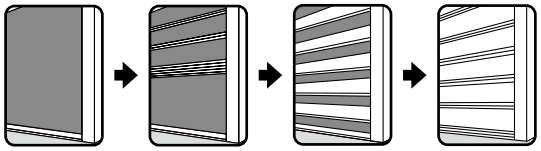


〈閉〉ボタンを2秒以上押すとルーバーが自動的に下降します。

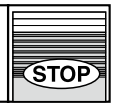
＊ルーバーの下の障害物など、安全を確かめてから、〈閉〉ボタンを押してください。



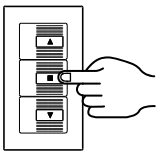
操作スイッチ



ルーバーを止める



〈停〉ボタンをルーバーの上昇または下降の作動中に押すとその位置で作動が停止します。

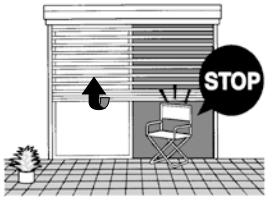


操作スイッチ

障害物を検知し、自動的に停止します。

【過負荷反転機構】標準装備

万一、下降作動中に障害物がルーバーの下にはさまれた場合、その圧力の増加を検知し、いったん停止した後、ルーバーが少し上昇し停止します。但し、最下部より20㎝程度以下については作動いたしません。また、人体に対する安全装置ではありません。



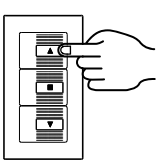
■ルーバー角度を調整する

●Bモデルは、ルーバーが下がりきった状態で行います。（調整可能範囲 0°～90°）
●Cモデルは、任意のルーバー位置で行います。（調整可能範囲 0°～125°）

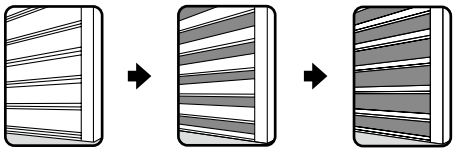
ルーバーを開ける

〈開〉ボタンをタッチ操作するごとに、ルーバーが少しずつ開きます。

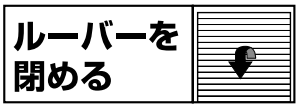
＊タッチ操作とは0.5秒以下の押しボタン操作です。



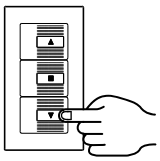
操作スイッチ



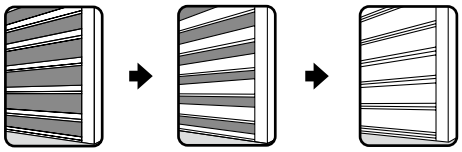
ルーバーを閉める



〈閉〉ボタンをタッチ操作するごとに、ルーバーが少しずつ閉まります。



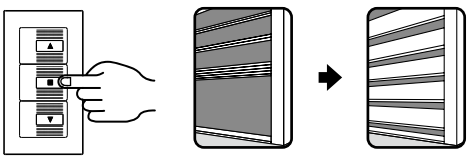
操作スイッチ



●採光モード機能

採光モード機能とは、ルーバーがどの位置でも「停」ボタンを5秒以上押せば、一旦全閉状態になり所定（全閉から30度程度開）の角度のブラインド状態になります。

※製品サイズにより、開く角度がバラつくことがあります。



リモコン（オプション）の取扱いについて

リモコンが取り付けられている製品が対象です。

●操作をするまえに、このリモコンの取扱説明書をよく読み、正しい操作方法にしたがって操作してください。

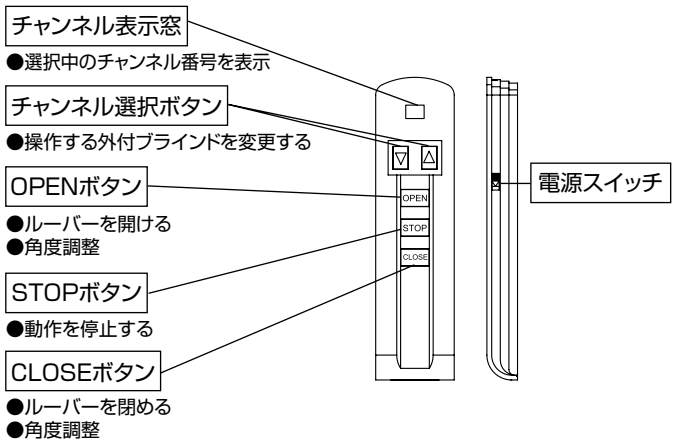
⚠ 警 告 この表示は、その内容を無視して誤った取扱いをすると、重大な人的被害を負う可能性があることを示しています。

■リモコンの保管は、操作ボタンが物などに押されないように注意してください。
■子供の手の届かない所に保管してください。
■リモコンを分解したり、改造しないでください。
■リモコンの操作ボタンは、むやみに押さないでください。

⚠ 注 意 この表示は、その内容を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負うかまたは物的損害の可能性があることを示しています。

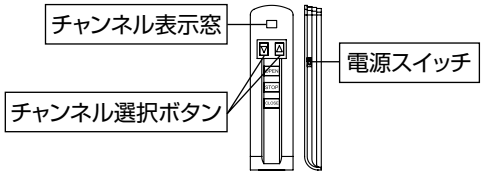
■リモコンは、落としたり強い衝撃をあたえないようにしてください。
■リモコンに、水などがかからないようにしてください。
■直射日光などにより高温になる所に、リモコンを放置しないでください。
■電池金具（電池が接触する金具）を変形させないでください。
■電池は、極性（+とー）を間違えないように入れてください。
■間隔を空けてボタンを押してください。一時的に送信できなくなることがあります。

操作方法

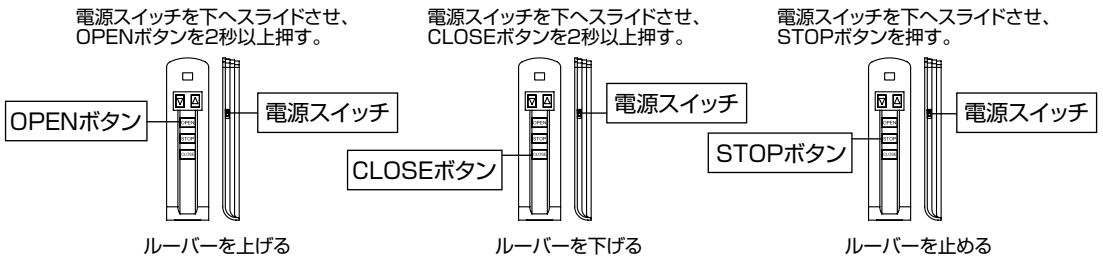


■操作する外付ブラインドを選択する

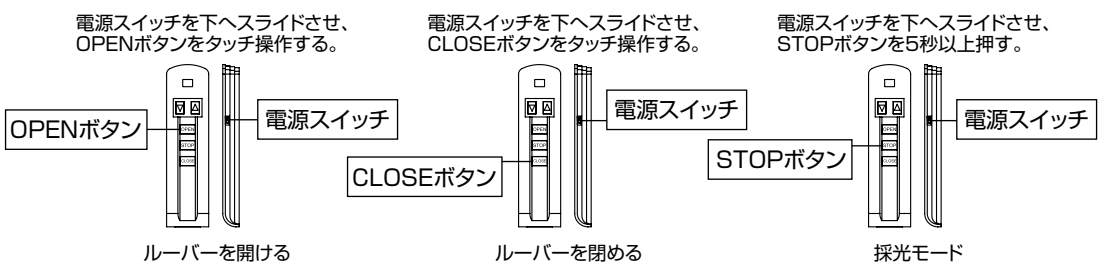
電源スイッチを下へスライドさせ、チャンネル選択ボタンを押す。
※選択されたチャンネルがチャンネル表示窓に表示されます。



■ルーバーを上げる・下げる・止める



■ルーバー角度を調整する

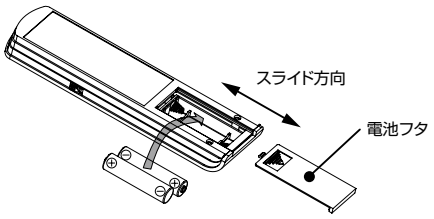


※リモコンを使用しないときは、こまめに電源を切ると電池の節約となります。

リモコン（オプション）の取扱いについて

電池の入れ方

①リモコン裏面の電池フタの▽印を押しながらスライドさせ、
電池フタを取り外します。
②単4電池を2本入れます。
（アルカリ電池推奨）
③リモコンに電池フタをかぶせ、「パチン」と音が鳴るまで
スライドさせ取り付けます。

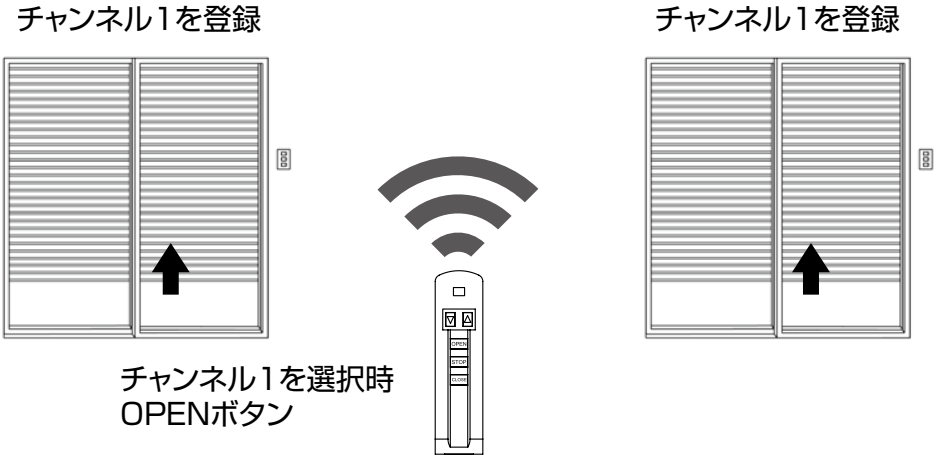


●1日4回（1回あたり約5秒）の操作で、電池の寿命は約3年です。（使用時以外は電源OFF）
●電池残量が少なくなると、操作時に液晶表示部バックライトが点滅し、ブザーが断続的に
鳴ります。お早目に新しい電池と交換してください。

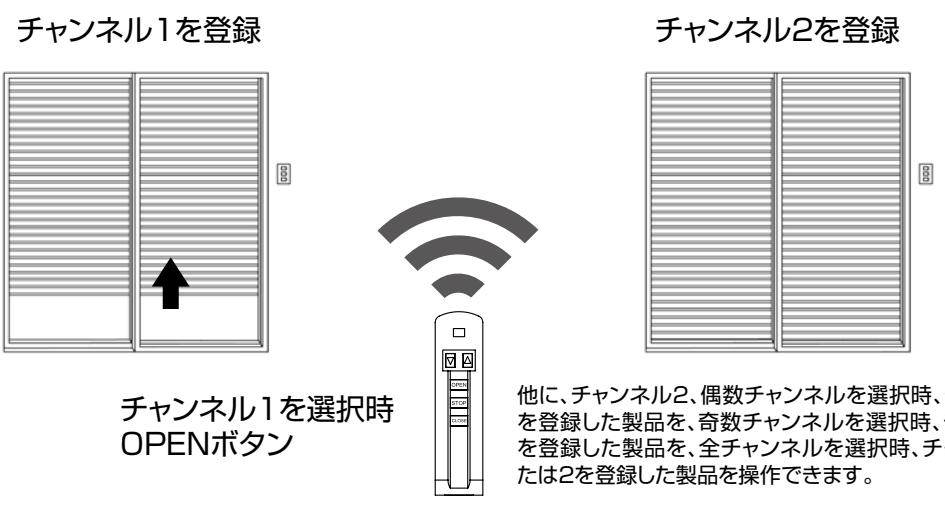
チャンネルについて

本リモコンは、チャンネルを選択することで1台で複数の製品を操作することができます。選択方法は、P.11 設定方法を参照ください。また、複数チャンネル（全チャンネル、奇数チャンネル、偶数チャンネル）による一斉操作の設定もできます。

■チャンネル選択することでできること
①複数の製品を一斉に操作することができます。
（例）製品2台をチャンネル1で登録し、リモコンでチャンネル1を選択し操作する。



②操作したい製品を選択できます
（例）製品それぞれをチャンネル1と2で登録し、リモコンでチャンネル1を選択肢し操作する。



他に、チャンネル2、偶数チャンネルを選択時、チャンネル2を登録した製品を、奇数チャンネルを選択時、チャンネル1を登録した製品を、全チャンネルを選択時、チャンネル1または2を登録した製品を操作できます。

リモコン（オプション）の取扱いについて

チャンネルについて

■設定方法

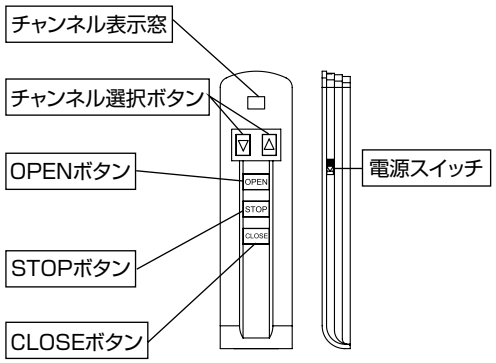
リモコンでチャンネルを選択する際にチャンネル表示窓に表示する項目を設定します。

①リモコンの電源スイッチが上にスライドしている状態でチャンネル選択ボタンの△を押しながら電源スイッチを下へスライドさせます。
ブザーが「ピピピッ」と鳴った後、ボタンから手を離すとチャンネル表示窓のバックライトが点滅します。

※以降の作業は90秒以内に行ってください。

※設定モードの間、ブザーが「ピピピピッピピピピッ」と鳴り続けます。

②チャンネル選択ボタンでチャンネル表示窓の表示を操作したいチャンネルの項目にあわせます。



項目	選択可能なチャンネル	（例）最大チャンネルが12の場合
OF	• 1～最大チャンネルのうちから1チャンネルずつ	→[1]↔[2]↔[3]↔[4]↔[5]↔[6]↔[7]↔[8]↔[9]↔[10]↔[11]↔[12]← 製品操作時 ▽ または △
AL	• 1～最大チャンネルのうちから1チャンネルずつ • 1～最大チャンネルすべて	→[1]↔[2]↔[3]↔[4]↔[5]↔[6]↔[7]↔[8]↔[9]↔[10]↔[11]↔[12]← 製品操作時 ▽ または △ →[1～12すべて]←
2A	• 1～最大チャンネルのうちから1チャンネルずつ • 1～最大チャンネルすべて • 1～最大チャンネルのうちから奇数チャンネルすべて • 1～最大チャンネルのうちから偶数チャンネルすべて	→[1]↔[2]↔[3]↔[4]↔[5]↔[6]↔[7]↔[8]↔[9]↔[10]↔[11]↔[12]← 製品操作時 ▽ または △ →[2、4、6、8、10、12]↔[1、3、5、7、9、11]↔[1～12すべて]←

※最大チャンネルは1から99までの範囲で設定されています。

③リモコンのOPENボタンを押します。
ボタンから手を離すとチャンネル表示窓のバックライトが点滅から点灯に変わり、約2秒後に消灯します。

④電源スイッチを上へスライドさせます。

■チャンネル表示について

チャンネル表示窓には、現在選択しているチャンネル番号が表示されます。
数字以外の表示は、下の表で確認してください。

項目	選択可能なチャンネル	（例）最大チャンネルが12の場合
AL	• 1～最大チャンネルすべてが作動する	[1～12すべて]
OA	• 1～最大チャンネルのうちから奇数チャンネルすべてが作動する	[1、3、5、7、9、11]
EA	• 1～最大チャンネルのうちから偶数チャンネルすべてが作動する	[2、4、6、8、10、12]

※最大チャンネルは1から99までの範囲で設定されています。

●各チャンネルで操作する製品を変更される場合は、お問い合わせください。

非常開放装置（オプション）の取扱いについて

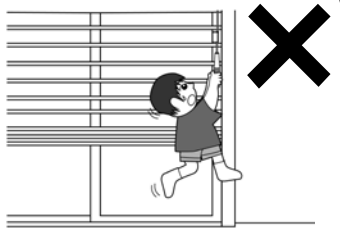
Bモデルのみ対応

避難用窓開口部に取り付けられている外付ブラインドの非常開放装置（オプション仕様）が対象です。

●操作をするまえに、この非常開放装置の取扱説明書をよく読み、正しい操作方法にしたがって操作してください。
●非常開放装置は、停電時などの緊急時以外操作しないでください。故障の原因となります、
●非常開放装置で全開しないでください。故障の原因になります。

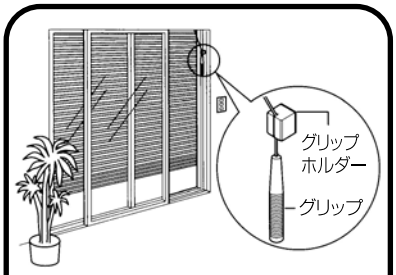
⚠ 警告 この表示は、その内容を無視して誤った取扱いをすると、重大な人的被害を負う可能性があることを示しています。

■ぶら下がらない



●操作用のグリップに絶対にぶら下がらないでください。グリップがはずれてケガの原因になります。

■通常時はホルダーに固定する

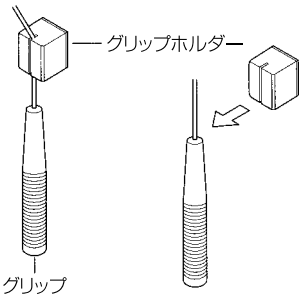


●操作時以外は非常開放装置のグリップをグリップホルダーに固定してください。強風などによりグリップが揺れ、危険です。

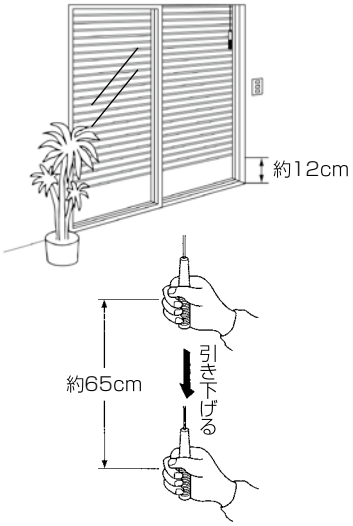
■操作用のグリップは、図の位置にあります。

① サッシを開けてください。

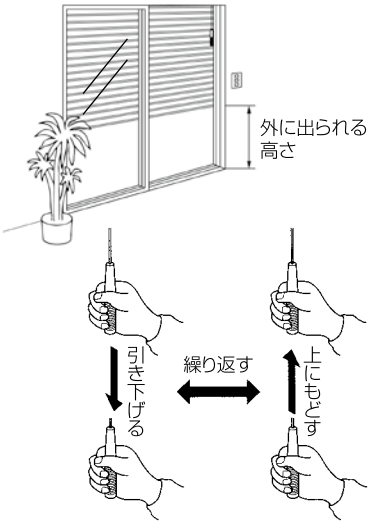
② グリップホルダーから
グリップをはずします。



③ グリップをしっかりとにぎり、下に引き下げてください。
1回の操作（約65cm引き下げる）で約12cm開放します。



④ 次に、にぎった状態で上にもどし、また引き下げてください。
この動作を数回繰り返し
外に出られる高さにしてください。



⑤ 操作後は、グリップをグリップホルダーに固定し、もとの状態にもどしてください。

●地震および火災など緊急時に非常開放装置を操作したあと電源が供給されると、通常の操作ができるようになりますが、その前に製品に変形などの異常のないことを確認してから操作してください。
●外に出られる高さになるまでには、数回の操作が必要です。
災害時に備えて、事前にご確認ください。

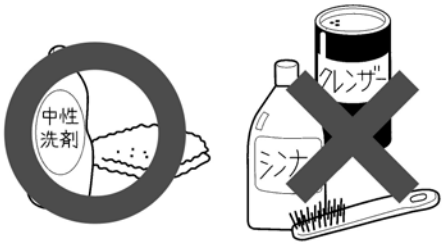
お手入れについて

製品を安全に長くご使用していただく為に、下記の日常のお手入れをお願い致します。日常のお手入れが難しい場合は、定期点検（有料）のご用命を承っておりますので、ご利用ください。詳しくは、最寄りの取扱店、弊社営業所、フリーダイヤルまでお問い合わせください。

日頃のお手入れ方法

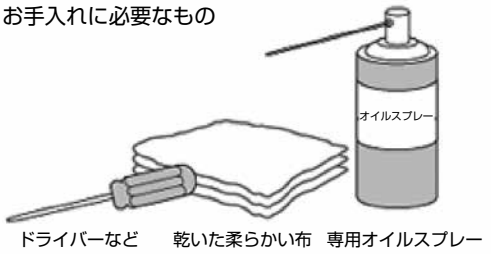
本製品の外装面のお手入れは、水洗いでチリ・ホコリなどを落としてください。水洗いでとれない汚れは、中性洗剤で軽く洗い落としてください。最後にかわいた布で水分をふき取ってください。また、シンナーなどの有機溶剤や塩酸、タイル洗剤、クレンザーなどの使用は避けてください。色落ち、劣化、破損や故障の原因になります。

●水洗いされる場合は、故意に縦枠ユニット、収納ケースの内部に水をかけないでください。



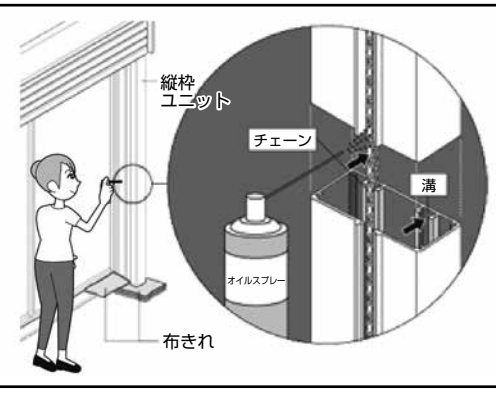
縦枠ユニット内側のメンテナンス方法

年1回以上、専用オイルスプレーを使用し、下記の手順に従って塗布・清掃してください。また、沿岸部や湿気・粉塵の多い環境下でご使用の場合、年2～4回の塗布・清掃をお勧めします。異音、ガタツキなどの異常が認められた場合は、ただちに作動を停止し、最寄りの取扱店、弊社営業所、フリーダイヤルまでご相談ください。

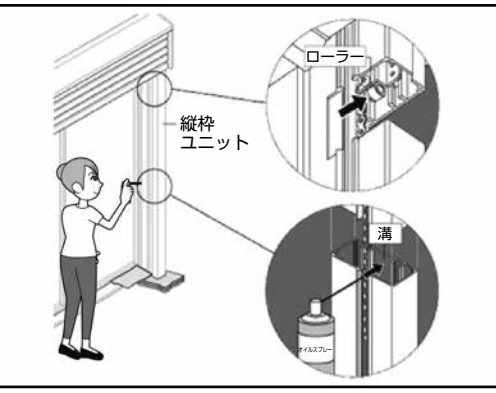


お手入れの手順

はじめに、[開]ボタンを押してルーバーを全開状態にしてください。次に、専用オイルスプレーでまわりが汚れないように、布きれなどを敷いてください。右図を参考にして、縦枠ユニットの内側にあるチェーンと溝に、専用オイルスプレーをまんべんなく上から下までスプレーしてください。片側の縦枠ユニットが終わったら、もう片側の縦枠ユニットにも同じようにスプレーしてください。

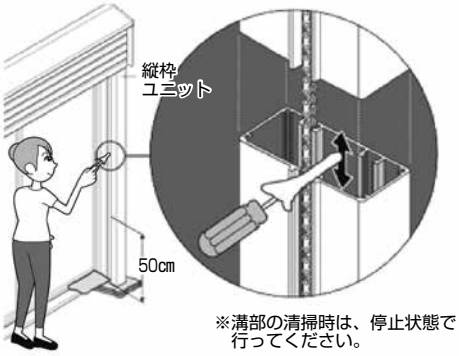


右図を参考にして、縦枠ユニットの内側上部にあるローラーに、専用オイルスプレーをまんべんなくスプレーしてください。次に、縦枠ユニットの内側にある中央の溝に、専用オイルスプレーをまんべんなくスプレーしてください。片側の縦枠ユニットが終わったら、もう片側の縦枠ユニットにも同じようにスプレーしてください。



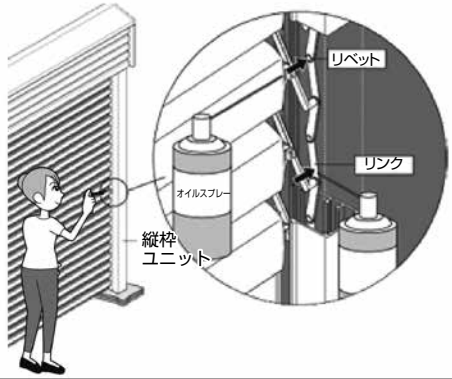
お手入れについて

右図を参考にして、縦枠ユニットの内側にある中央の溝についた油汚れやほこりなどを清掃します。ドライバーなどの先に布きれを巻き付けて、縦枠ユニット内に差込み、上から下までまんべんなく汚れをおとしてください。特に下から50cmまでの間の汚れを、よくふき取ってください。片側の縦枠ユニットが終わったら、もう片側の縦枠ユニットも同じように清掃してください。



※溝部の清掃時は、停止状態で行ってください。

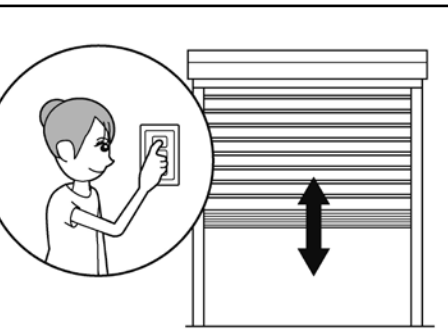
[閉]ボタンを押してルーバーを全閉状態にしてください。右図を参考にして、縦枠ユニットの内側にあるリンクとリベット部に、専用オイルスプレーをまんべんなく上から下までスプレーしてください。片側の縦枠ユニットが終わったら、もう片側の縦枠ユニットにも同じようにスプレーします。スプレーをした後は、開閉操作を2回以上行ってください。外装面に、はみ出したり、たれているオイルを乾いたきれいな布きれでふき取ってください。



専用オイルスプレー
<専用オイルスプレー>は、防錆･潤滑･洗浄性能に優れています。必ず、<専用オイルスプレー>をご使用ください。市販のグリース系の潤滑剤をご使用された場合、汚れや砂などを潤滑剤が吸着し、故障の原因になる場合があります。<専用オイルスプレー>（AZスーパーオイルスプレーPRO　No.611）は最寄りの取扱店、ホームセンター、またはエーゼットホームページでご購入可能です。

1ヶ月以上ご使用されない場合

1ヶ月以上、本製品を使用しなかった場合は、始めに上昇･下降の操作をしてスムーズに作動することを確かめてください。異音、ガタツキなどの異常が認められた場合は、ただちに作動を中止し、最寄りの取扱店、弊社営業所、フリーダイヤルまでお問い合わせください。



点検のおすすめ

本製品は長時間のご使用の間に汚れたり、駆動部などの機械部品がすりへったりします。いつまでも安心してご使用いただくためにも、定期的な点検（清掃･注油･調整･一部の部品交換）をお勧めします。くわしくは、最寄りの取扱店、弊社営業所、フリーダイヤルまでご相談ください。

おかしいな?と思ったら

修理のまえに次のことを点検してみてください。それでも正常に作動しない場合は最寄りの取扱店、弊社営業所、フリーダイヤルまでお問い合わせください。

こんなとき	ここがおかしい	ここを点検する
操作スイッチまたは、リモコンの操作ボタンを押しても作動しない	電源ブレーカーが落ちている	安全を確かめて電源ブレーカーをONにしてください。再度電源ブレーカーが切れる場合は、ろう電などの心配がありますので、ブレーカーを切り、お問い合わせください。
	電源が供給されていない(停電)	停電が復旧してから操作してくだい。
	電源や中継コードの接点不良、または断線がある	電源が供給されている状態(上記1、2の項が正常な場合)でも作動しない場合は、電源や中継コードの接点不良または断線等の心配があります。電源ブレーカーを落とし、お問い合わせください。
	連続作動により保護機能が働いている	本製品は連続運転等によるモーターの過熱から駆動ユニットを保護する機能があります。しばらく(約20分程度)してから再び操作をしてください。
	ルーバーの周りに積雪や障害物がある、または凍結している	無理な操作をせず障害物を取り除き安全を確かめたうえで操作してください。尚、凍結している場合は、とけるのをまって操作してください。
	落雷などにより作動しない	落雷などの異常電圧により制御ユニットが異常になる場合があります。電源のON･OFFで復旧する場合がありますので電源ブレーカーを一度切り、5分程度待ってから再度ONしてください。それでも作動しない場合はお問い合わせください。
	リモコンの電源が入っていない	リモコン側面の電源スイッチを下へスライドしてください。
	リモコンの電池が入っていないか、間違って入っている	電池を正しく入れてください。
	操作させたい外付ブラインドが作動しない、または操作させたくない外付ブラインドが作動する	選択チャンネルが正しいか確認してください。チャンネル選択方法はP.11を参照してください。
	リモコンの電池の寿命がきている	新しい電池と交換してください。それでも作動しない場合はお問い合わせください。
	制御系エラーにて動かない	何らかの異常電圧、異常信号にて制御ユニットが異常になる場合があります。電源のON･OFFで復旧する場合がありますので電源ブレーカーを一度切り、5分程度待ってから再度ONしてください。それでも作動しない場合はお問い合わせください。
少し開いた状態から閉方向に作動しない	機構上、全閉後、開方向への1回又は2回のみのタッチ操作の後では閉ボタンを押しても作動しないことがあります	全閉したい時は、開ボタン1秒以上押した後、停止ボタンで停止させ、閉ボタンを1秒以上押してください。それでも作動しない場合はお問い合わせください。
ルーバーの下に障害物がない場合でも、閉鎖途中で停止してしまう	過負荷反転機構(P.8)が働いて途中で一旦止まり、少し上昇する	専用オイルスプレーを「メンテナンス方法」に従いチェーンなどに塗布してください。また、下部に溜まったゴミなどは取り除いてください。それでも途中で停止する場合はお問い合わせください。
作動はするが正常でない(変な音･ガタツキ･ルーバーがななめになるなど)	ルーバーの変形や、縦枠のゆがみなど、製品に異常が発生している	無理に操作をしないで、ただちに作動を停止させ、お問い合わせください。

※上記以外の異常が発生する場合もあります。おかしいな?と思ったらただちに作動を停止させ、お問い合わせください。尚、お問い合わせ時には異常の内容、及びロット番号を本取扱説明書に記載されている、最寄りの取扱店、弊社営業所、フリーダイヤルまで、お願いいたします。

■ロット番号表示(ルーバー最下部、裏面に表示)

お問合せ先:0120-564-226
ロットNo:○○○○○○○

オイレス ECO株式会社

アフターサービス・製品保証

アフターサービス

●製品の調子がおかしいときは、最寄りの取扱店、弊社営業所、フリーダイヤルまでご相談ください。

●保証期間中の修理については、保証内容にもとづいて修理させていただきます。但し保証期間内であっても有償修理となる場合がありますので、ご了承ください。

●保証期間経過後の修理については、有料で修理させていただきます。

●補修用部品の供給期間が過ぎている場合は、修理ができないこともあります。

製　品　保　証

〔保証期間〕：引き渡し日から2年間（電装部品については1年）

〔保証内容〕：取扱説明書の「安全にお使いいただくために」および「正しい操作方法」に従った正常な使用状態で、保証期間中に故障した場合は無償修理いたします。また、保証期間中でも、次の場合は有償となります。

〔免責事項〕：
1．天災その他不可抗力(例えば、暴風、暴雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災、津波、噴火など)により商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合。
2．自然現象や使用環境に起因する不具合（例えば、結露・凍結、風による振動・共鳴音など）
3．環境に起因する地域や場所での腐食またはその他の不具合（例えば、沿岸部での塩害による腐食、大気中の砂塵・煤煙・各種金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車の排気ガスなどが付着しておきる腐食、異常な高温・低温・多湿による不具合など)。
4．カタログや取扱説明書などに表示された商品の性能を超える事象に起因する不具合。
5．建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合。
6．本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、または本来の使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。
7．当社の手配によらない第三者の加工上、組み立て上、施工上、管理上、メンテナンス上などの不備に起因する不具合（例えば、海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食、工事中の養生不良による変色や腐食など)。
8．お客様自身の組み立て、取り付け、修理、改造(必要部品の取り外しを含む)などに起因する不具合。
9．引渡後の操作誤り、または適切な維持管理を行わなかったことなどによる不具合。
10．使用に伴う接触部分の磨耗・傷、塗装の剥離や時間経過による塗装の退色、樹脂部分の変質・変色、めっきの劣化またはこれらに伴うサビなどの不具合。
11．実用化されている科学や技術では、予測することや予防することが不可能な現象、またはこれが原因で生じた不具合。
12．犬、猫、鳥、ねずみなどの小動物、ゴキブリ、蜘蛛などの昆虫の害による不具合。
13．機能上支障のない音、振動、光もれなどの感覚的な現象。
14．犯罪、その他不法な行為に起因する破損や不具合。
15．その他、不具合の原因がお客様を含む第三者にある場合。

補修用部品の供給期間について

●製品の機能を維持するために必要な補修用部品の最低供給期間は、弊社における製品販売終了後10年間です。

●ただし、製品販売終了後10年以内であっても、補修用部品の供給が難しい場合は、代替の製品を供給させていただくこともありますので、ご了承ください。

オイレス ECO

https://briil.com/

フリーダイヤル 0120-564-226

受付：平日 9:00～17:30

（土・日・祝日・GW・夏期休業・年末年始を除く、上記受付時間での対応になります）

東京支店	〒141-0031	東京都品川区西五反田2-28-5 第2オークラビル	TEL.(03)5435-5464	FAX.(03)5435-5467
大阪支店	〒532-0011	大阪市淀川区西中島5-12-8 エス・ティ・エスビル	TEL.(06)4806-6211	FAX.(06)4806-6311
名古屋支店	〒450-0002	名古屋市中村区名駅4-17-3 メイヨンビル	TEL.(052)569-2788	FAX.(052)569-2778
仙台営業所	〒981-3133	仙台市泉区泉中央3-18-4 オフィス21泉	TEL.(022)771-0357	FAX.(022)771-0358
松本営業所	〒399-0006	長野県松本市野溝西2-11-14 スプレンダービル401	TEL.(0263)28-3590	FAX.(0263)24-2550
北陸営業所	〒920-0027	石川県金沢市駅西新町3-9-26	TEL.(076)232-7491	FAX.(076)232-7493
広島営業所	〒733-0012	広島市西区中広町3-3-18 中広セントラルビル	TEL.(082)297-5811	FAX.(082)297-5822
九州営業所	〒812-0014	福岡市博多区比恵町1-1 楠本第7ビル	TEL.(092)412-5002	FAX.(092)412-4664

取扱店

●この内容は2024年6月現在のものです。製品改良のため予告なく仕様の変更を行うことがあります。